

会館だより

2026年3月
第132号

〒525-0036 草津市草津町1446-1

TEL 077-562-5448

TEL 077-563-7000

FAX 077-563-7007

ホームページ www.nishiichi-kaikan.com

草津市立西一会館・草津市立西一教育集会所

にしいち会館



指定管理者

(NPO 法人ユウ・アンド・アイ)

「中学生自主活動学級閉講式」を開催しました

1月28日(水)に中学生自主活動学級閉講式が行われました。自主活は生徒たちが主役となり主体的に行うべき活動ですので、今年度も生徒が司会進行をしました。ほぼ毎回参加している1年生の生徒です。来賓の児童生徒支援課の課長からは目標を実現する3つの力(途中で諦めない、人と繋がる、自分の気持ちや思いを伝える)の大切さをお話いただき、町会長からは「仲間づくりに取り組んできたことは良い思い出になったことでしょうし、それを糧に3年生は受験に向けて、1,2年生は翌年度の活動に活かしてほしい」と、激励のお言葉をいただきました。

また、学校長からは「学年を越えた1つの集団、1つの仲間として活動するには、自分だけ楽しむというのは駄目で、仲間のことも大切にしないといけない。3年生は今日で終わりだが、1,2年生は思いを引き継いで頑張っていってください」と、今後に向けて激励いただきました。

中学生からは、代表として3年生の生徒が、自主活での思い出やそこで身についたこと、後輩たちに大事にしてほしいこと、そして自主活に関わった人たちへの感謝の気持ちを述べてくれました。

最後に、当館の館長から夕張高校の祝辞をもとに、子どもたちへ「信頼されることの大切さ、大変さ」についてお話いただきました。来賓の方々のお話は子どもたちには少し難しかったかもしれませんが、みなそれぞれの思いを胸に、静かに聞き入っていました。1年間の活動を締めくくる閉講式らしく、非常に子どもたちの成長を感じさせてくれる式典でした。



～出会いづくりでまちづくり～

シリーズみんなで考えよう No.132

「見えない壁を見つめて～部落差別に『向き合う』ということ～」

西一会館の人権学習講座が1月17日(土) 西一会館大会議室で開催されました。
 テーマは、「見えない壁を見つめて～部落差別に『向き合う』ということ～」
 公益財団法人とよなか国際交流協会の三木幸美さんが、当事者として自ら部落問題について
 知っている、分っているの先にある『向き合う』ことについて、
 自分の言葉で語る熱い講演は、聴講者の感動を呼びました。
 当日の様子を少しだけ覗いてみましょう。



*紙面都合により講演の一部を抜粋して掲載しています。

この壁 何とかしな あかんな

講師：公益財団法人 とよなか国際交流協会 事業主任

み き ゆき み
三木 幸美さん



皆さんも案外気持ちで聴いてもらえたらなあと思っています。

“寝た子を起さすなから 寝た子を起さすなから”

三木幸美と言います。

逆から読んで、みきゆきみ なんです。全く本題と関係ないのですが…笑 今日、朝早くからお越しいただきありがとうございます。

今日は、見えない壁を見つめてというテーマでお話をさせていただきます。部落差別を中心にお話をさせていただきますが、私自身も当事者として暮らしてきて、出会って来た人とか場面で、部落差別について知っている、分っているの：この先にある『向き合う』ってことは、すごく勇気もいりましたし、なかなか正直、当事者同士で違おう：そういう話があるとは思っていません。

皆さんも案外気持ちで聴いてもらえたらなあと思っています。

皆さんも案外気持ちで聴いてもらえたらなあと思っています。

皆さんも案外気持ちで聴いてもらえたらなあと思っています。

皆さんも案外気持ちで聴いてもらえたらなあと思っています。

皆さんも案外気持ちで聴いてもらえたらなあと思っています。

社会が考える『マイノリティ』

今日、よく出てくるフレーズに「マイノリティ」と言うのは社会的に多数派で、数が多い方です。「マイノリティ」と言うのは、社会的少数派です。

社会的な「マイノリティ」、人権と「マイノリティ」と言う考え方をざっくり分けてお話をさせていただきます。その中で例えば、被差別部落の出身であるかどうか、関わりがあるかどうか、国籍や民族はどこであるか、障害があるのか、ないのか、もしくは誰の事が好きか、誰の事が好きでないか、そうした形でざっくりこの社会を2つに分ける時に「マイノリティ」「マイノリティ」という言葉を使います。

人権の分野では、こうした数が少ない人とされる人々を取り上げることが多いです。

けれども、私の中でこの「マイノリティ」と言う考え方は、単に数が少ない人たちで言うことを表す言葉ではないと思います。隠れているモノがあると思っています。

何かと言うと、「力関係」なんです。私が、マイノリティと言うことを考えた時、捉えている時は、気を付けていることがあって、見えにくくて可哀そう、困っている。私たちが気付いてあげないと…と言うような人たちははないと言うことです。

「力関係」で、ものの言いにくさとか、分ってもらいにくさとか、いろんなことが重なり合って絡み合っている社会で困難なところを追いやる。こんな状況にある人や、それらを何回も経験すること、時には自分で後ずさりしてしまいうこともあります。

こうした社会の中で困難な状況とか状態に移動させられてしまう人たちのことをマイノリティと言う風に捉えるようにしています。

マイノリティを囲む3つの壁

マイノリティの人達が、日本社会で生活する時に、3つの壁があるって言う話を必ずします。それは、外国人の話けれど、全部の人権問題に通ずるなあ…って思っているので少し紹介します。

3つの壁は、法律・制度、言葉、心のそれぞれの壁なんです。

今日は、メインになるのが部落差別・同和問題には、特に『言葉の壁』とか『心の壁』がよく関わってきます。

言葉の壁っていうのは、決して外国人だけではなく、被差別部落だってそうです。識字学級は、今でもありません。その地域に生まれ育ち、学齢期に学ぶことができないまま働きに出た人は、同じ言葉の壁にぶつかることがあります。

心の壁は、いわゆる差別です。これが今日の一番大きなテーマになるところで、差別とか偏見の対象になり、何とかして欲しいなと思うのは、『無関心』なんです。一見攻撃してない、排除もしてない、何もしてない。

でも、何もしていないのに壁になる。私たちこれだけ違いを認め合って生きていきましようって言う中で、やっぱり、ちょっと無理やわ：わからへんわ：うっかり傷つけてしまったら怖いわ：と言う風な距離をとる。わからない壁をつくることと言っている生きてもいいよ！に逆行してしまふのです。

地域の中でつながるって言うのは、本当にライフラインなんです。言葉の壁を助けてくれるのは、ネットじゃありません、新聞じゃありません。「この人」っていう人が近くにいるかどうかなんです。自分の近くにいる人と壁が無い状態でコミュニケーション、話ができることが何よりも大事です。でも、無関心と云うのは、そういう人と人とのつながりを邪魔するんです。

26年目の名前

私は、現在、三木幸美という名前前で生活しています。この名前は、26年目の名前になります。私自身34歳なので、8年間の空白があります。生まれて8年間は無国籍児、無登録児です。社会や世間は、私が生きていくことすら知らないと言っているのが、私の子ども時代でした。

偏見とか先入観：人間の奥底にある見えないものなんです。これが実はヘイト暴力のピラミッドの一番のボトムゾーンなので、この足元から崩せたら作ることもできませんから、我々の心の奥底にある偏見とか先入観に手を入れて、足元から崩していくのが大事なんです。自分が、どのポジションで関わるか？どこでもいいんですよ。出来るところで、出来る形でやれば良い…って思っています。

その時に、私が提唱したい、提案したい考え方があります。「寝た子を起さすな」に対して私が代わり提唱したいなと思っているのは、「誰も寝かせない」ということです。「寝た子を起さすな」の対象になるのは、市民であったり、当事者であったりする可能性もあります。でも、傷ついた人は、傷ついた時に、今、痛いです」と自力で手を上げて申告するのって、大変なんです。みんな、言い出せない状況があるだけで、差別そのものが無くなった訳じゃないんです。

でも、何もしていないのに壁になる。私たちこれだけ違いを認め合って生きていきましようって言う中で、やっぱり、ちょっと無理やわ：わからへんわ：うっかり傷つけてしまったら怖いわ：と言う風な距離をとる。わからない壁をつくることと言っている生きてもいいよ！に逆行してしまふのです。

地域の中でつながるって言うのは、本当にライフラインなんです。言葉の壁を助けてくれるのは、ネットじゃありません、新聞じゃありません。「この人」っていう人が近くにいるかどうかなんです。自分の近くにいる人と壁が無い状態でコミュニケーション、話ができることが何よりも大事です。でも、無関心と云うのは、そういう人と人とのつながりを邪魔するんです。

思春期に、マイノリティとして生きて来て、生活して来て苦しかった時は、差別されて傷つけられた時ではないのです。自分にとって、ここ、あそこ、あんなところに壁があるというと言うのは、自分以外の人は全く見えないものであることを見つけられるのが、一番孤独で、一番寂しめでした。

私には、壁が見えていますから、ここに壁があっても誰か一緒に押しつけてくれませんか？潰してくれませんか？って言うアプローチや関わり方を自分の人生を賭けてやりたいと思うのが、現在の仕事に進むようになったきっかけです。私が生まれ育った部落の人たちは、立場の弱さや眼差

講座・教室のご案内

各講座・教室の受付開始は3/2(月)からとなります。(ストレッチ体操教室・ヨガ教室は4/6(月)から)

★詳細については、チラシもしくはホームページ(下記QRコード)をご覧ください。

にしいちふれあい春まつり2026

日時：3/20(金・祝) 10:00~13:00

内容：「eスポーツ体験」

(グランツーリスモ7のみ事前予約優先)

「お楽しみゲームコーナー」

「フードコーナー」

参加費：無料(フードコーナーは実費)

お土産を無料で
たくさんGET
しよう!

子育てサロン

★未就学児の親子対象

◆0歳児~2歳児まで幅広い年齢の子どもたちが参加しています。

◆抱っこでの参加でも大丈夫です!

① 体を動かして遊ぼう

(手遊び、ふれあい遊び、フープ遊び等)

日時：4/15(水) 10:30~

講師：ぴょんぴょんKIDSさん

定員：親子15組程度

場所：西一会館 2階多目的室

参加費：無料 持ち物：飲み物



② 親子リズム ~おはなし会~

日時：3/6, 12(金) 11:00~

4/10, 17, 24(金) 11:00~

内容：リズム遊び、親子ふれあい遊び、体操
絵本や紙芝居の読み聞かせ等

★親子リズム ~おはなし会~ は
当日参加OKです。



なかよしひろば

★草津小学校区の5歳~中3の子ども対象

日時：4/18(土) 10:00~

内容：こどもの日クッキング ~柏餅づくり~

定員：15名程度

場所：西一会館 1階調理室、食堂

参加費：200円

持ち物：エプロン・三角巾・飲み物

はんかち・マスク

締切：4/14(火)



創作教室 ~子どもの日ワークショップ~

日時：4/22(水) 10:00~

内容：畳縁でつくる 兜&こいのぼり

定員：8名程度

場所：西一会館 2階大会議室

参加費：400円

持ち物：工作用はさみ・持ち帰り袋・飲み物

締切：4/17(金)



ストレッチ体操教室(前期 全9回)

日時：初回 5/19(火)

【1部】10:00~10:50

【2部】11:00~11:50

内容：やさしいストレッチ体操

定員：各部12名

場所：西一会館 2階多目的室

参加費：無料

持ち物：バスタオル(マット)・汗拭きタオル・飲み物



ヨガ教室(前期 全9回)

① チェアヨガ教室~椅子に座ったまま行うヨガ~

日時：初回 5/12(火) 9:30~10:15

定員：14名

② ほぐしヨガ教室~身体をのぼしてリフレッシュヨガ~

お子様連れでも受講できます

日時：初回 5/12(火) 10:30~11:15

定員：10名

講師：辻 京子さん

場所：西一会館 2階多目的室

参加費：無料

持ち物：汗拭きタオル・飲み物

(ヨガマットは貸出します)



◆各教室の申し込みについて(先着順ではありません)

★草津市内在住の大人対象

申込期間：4/6(月)~4/10(金)

9:00~17:00

申込は、ご本人が窓口までお越ください。

申込人数によっては、抽選を実施します。

お願い

◆ホームページや会館だよりの中で、活動の写真を掲載しています。

顔がうつること差し障りのある方は職員までお申し出ください。

◆キャンセルされる場合、締切日以降は返金できませんので、ご了承ください。

お申し込み方法

◆西一会館 YOU I センター(NPO法人ユウ・アンド・アイ)まで参加費をお持ちのうえ、お申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

ホームページ(右記のQRコード)からもお申し込みいただけます。



www.nishiichi-kaikan.com

3月行事カレンダー

草津市指定ごみ袋を取り扱っています

★焼却ごみ袋…販売

★プラスチック袋・ペットボトル袋…引換及び販売

★粗大ごみ処理券…販売

日	月	火	水	木	金	土		
1 休館日	2 書道教室	3 ストレッチ体操教室	4 ほっと事業 (ディスコン) 子育てサロン おさらい会	5 百歳体操 編み物教室 小学生自主活動学級	6 親子リズム～おはなし会～ 健康マージャン教室 レッツ エンジョイ イングリッシュ 子ども英語教室	7 休館日		
8 休館日	9 書道教室	10 チェアヨガ教室 ほぐしヨガ教室 健康マージャン	11 ほっと事業 (歌声サロン) おさらい会	12 百歳体操	13 親子リズム～おはなし会～ 健康マージャン教室 レッツ エンジョイ イングリッシュ 子ども英語教室	14 休館日		
15 休館日	16 書道教室	17 ストレッチ体操教室	18 ほっと事業 (ディスコン)	19 百歳体操 編み物教室	20 にしいちふれあい 春まつり 2026 (春分の日)	21 休館日		
22 休館日	23	24 チェアヨガ教室 ほぐしヨガ教室 健康マージャン	25 子育てサロン	26 百歳体操	27 健康マージャン教室	28 休館日		
29 休館日	30	31	<p>お知らせ</p> <p>令和8年4月1日から、市内の隣保館と教育集会所の一部の部屋において貸館使用料が変更となります。 ※詳細については、窓口へお問合せください。</p>					